



厚生労働省科研費補助金市民公開講座

新しい薬ができるまで

参加無料
定員/300名
当日直接会場へ
お越し下さい

講 師

「くすりの有効性と安全性は
どうチェックするの?」

聖マリアンナ医科大学 薬理学 小林真一 教授

「高血圧はなぜこわいか?
～高血圧をみたら医師は何を考えるか?～」

聖マリアンナ医科大学 脳血管・高血圧内科 木村健二郎 教授

「治験コーディネーターって何?」

聖マリアンナ医科大学病院 治験管理室 増原直子 主任

日 時

平成20年2月16日(土)

開場9時30分 開演10時~17時30分

場 所

新百合ヶ丘ホール

小田急線新百合ヶ丘駅北口から徒歩2分

〒215-0041 川崎市宮前区万福寺1-2-2 新百合ヶ丘11B2

TEL 044-952-5000

平成19年度厚生労働科学研究費補助金(医療技術実用化総合研究事業)事業

●主催・問い合わせ●

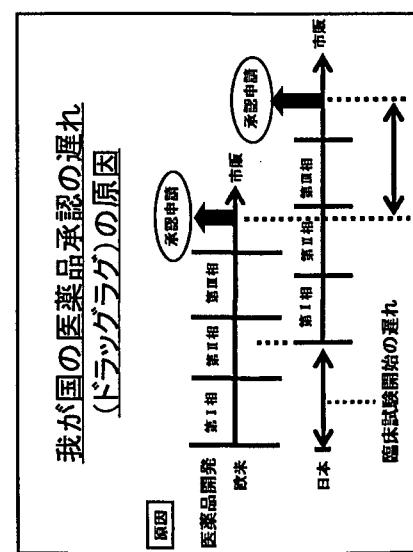
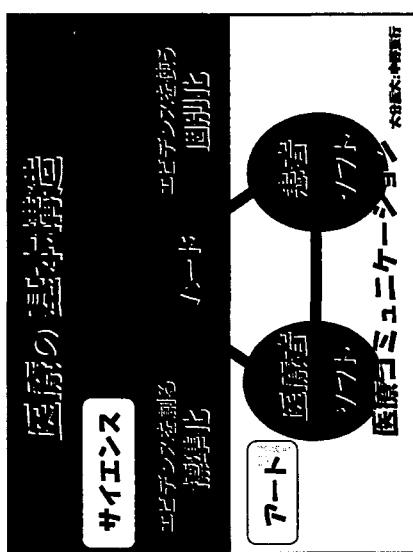
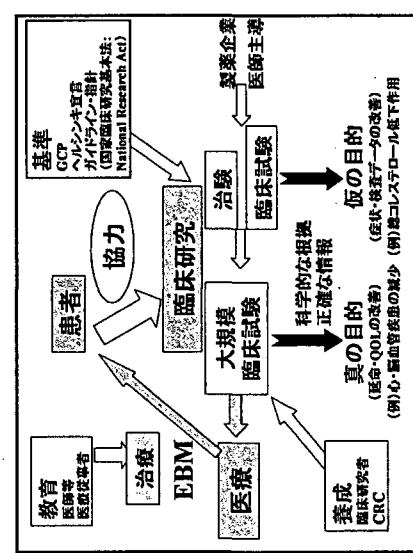
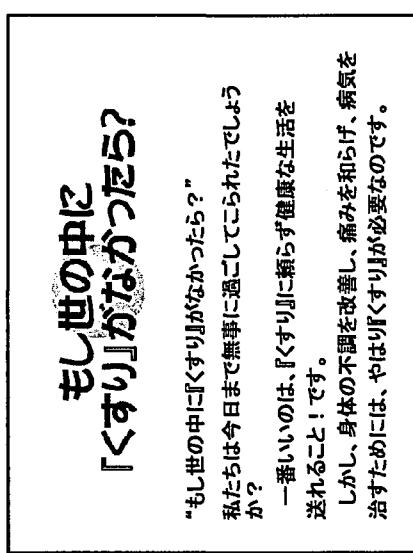
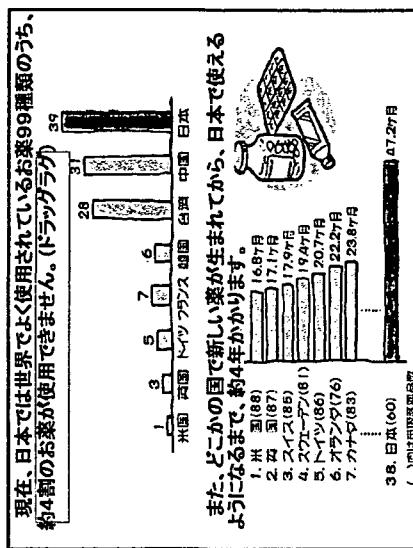
聖マリアンナ医科大学 薬理学教室

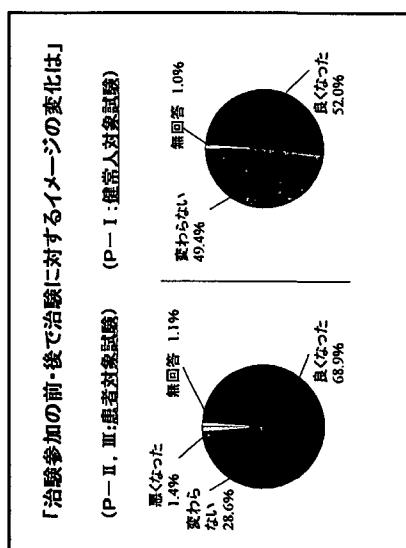
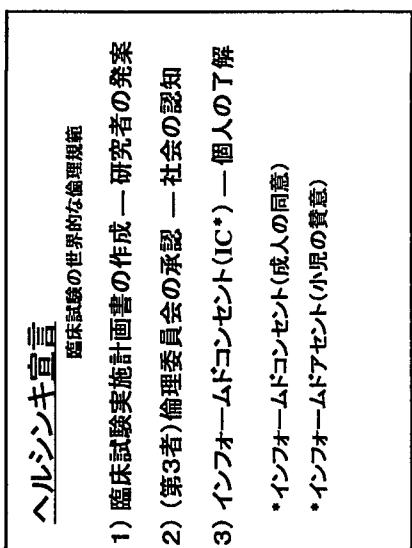
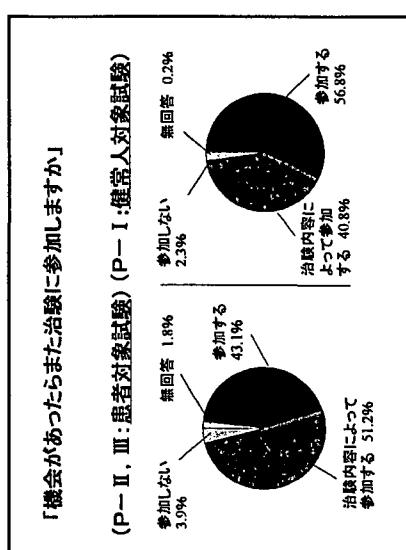
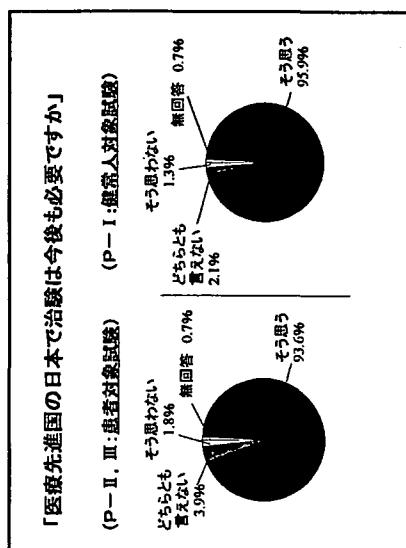
〒216-8511 川崎市宮前区宮生2-16-1 電話 044-977-8111(内線358)



平成20年2月16日 新百合21ホール

聖マリアンナ医科大学 薬理学教授 小林真一





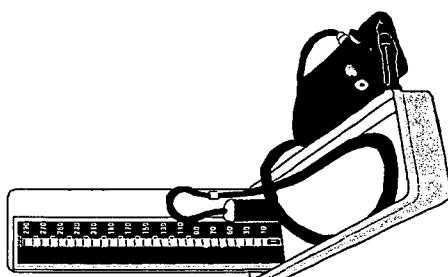
ご清聴ありがとうございました

今後とも治験・臨床試験に
ご理解を賜りますよう
お願い申し上げます

● 厚生労働省科研費補助金市民公開講座
「新しい薬が出来るまで」2月16日(土)10時～11時30分

新百合21ホール

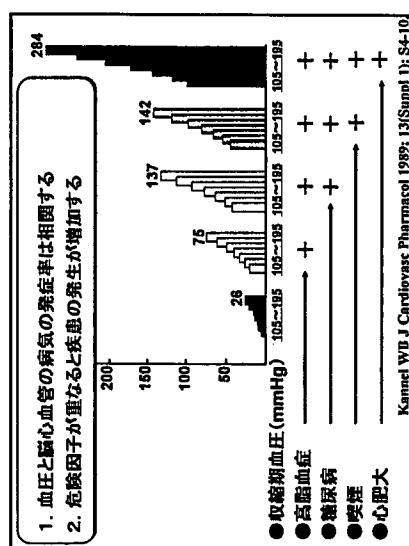
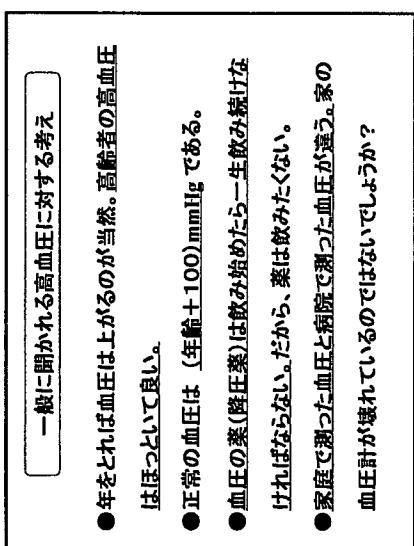
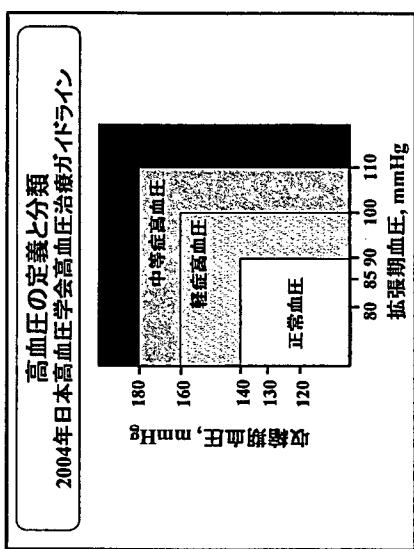
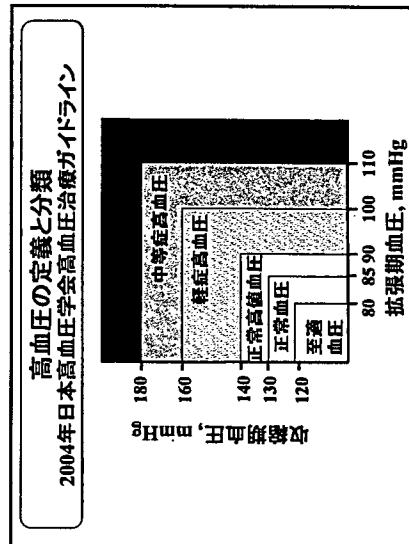
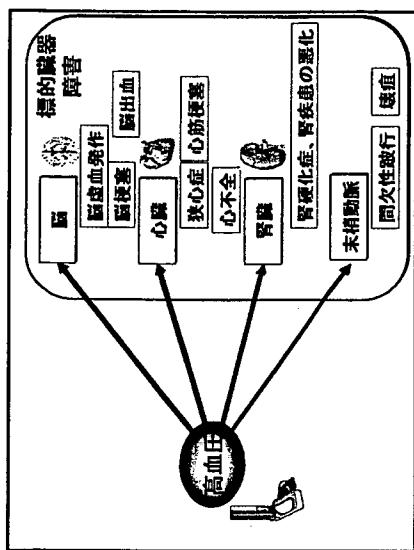
● 高血圧はなぜこわいか？ —高血圧を見たら医師は何を考えるか？—

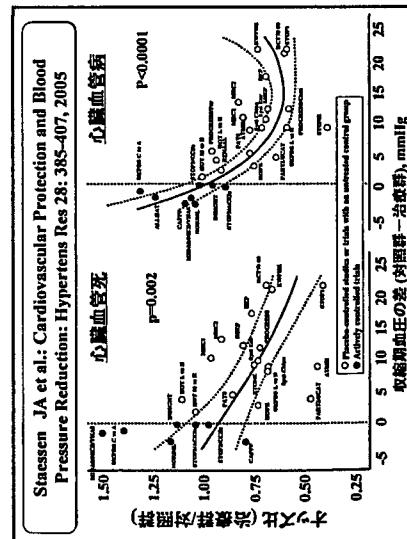
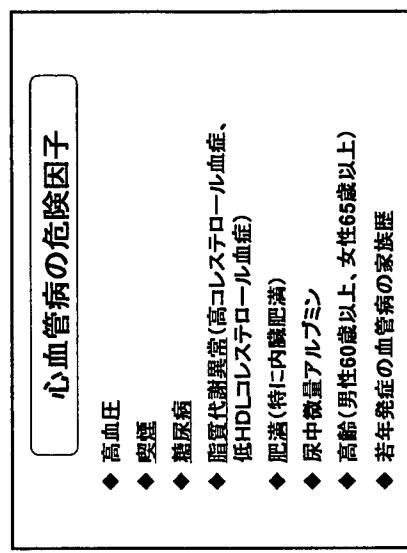
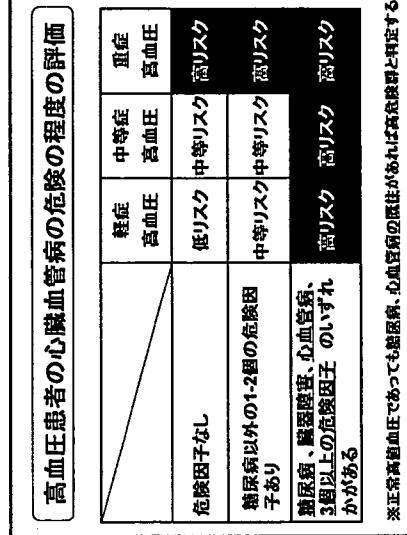
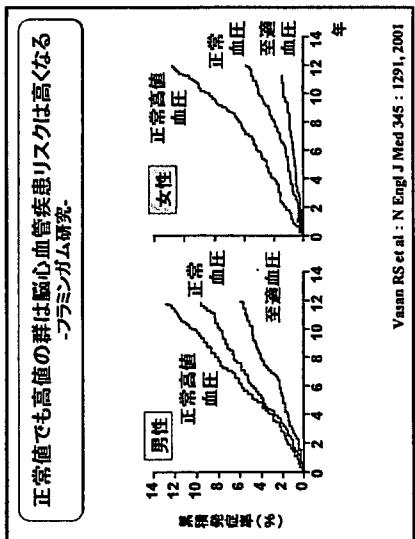
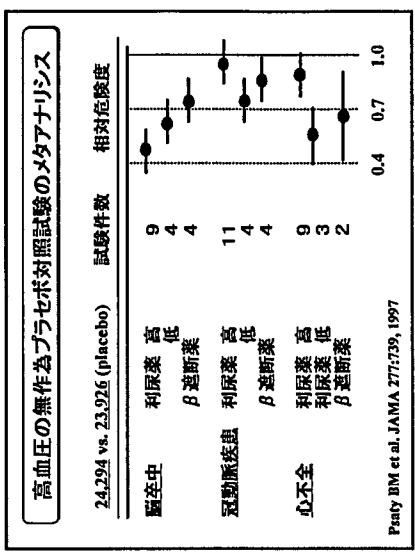
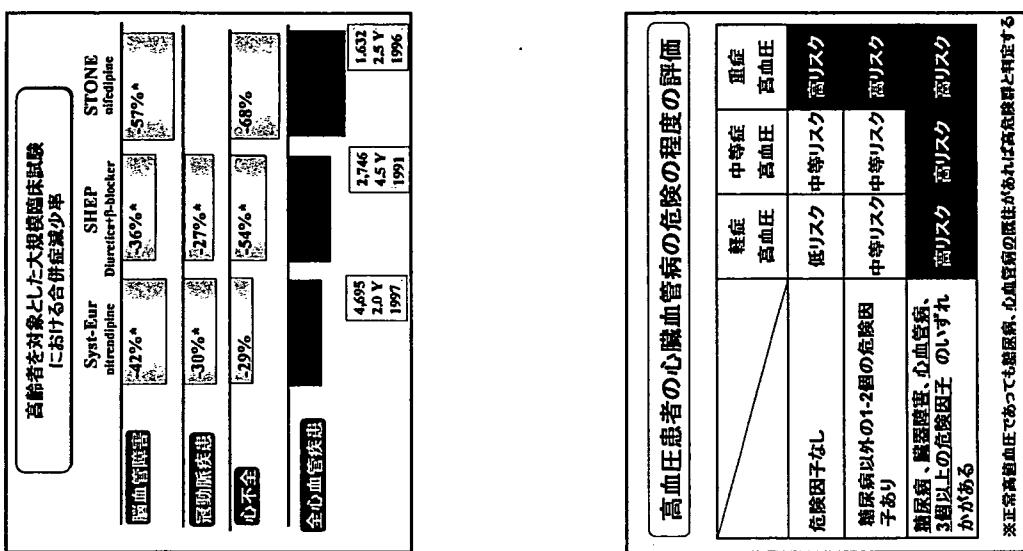


聖マリアンナ医科大学

腎臓高血圧内科・腎臓病センター

木村 健二郎





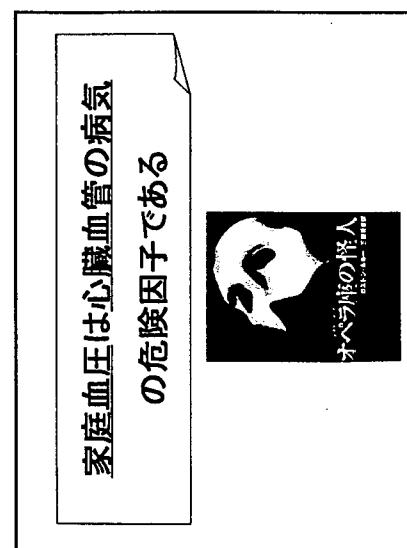
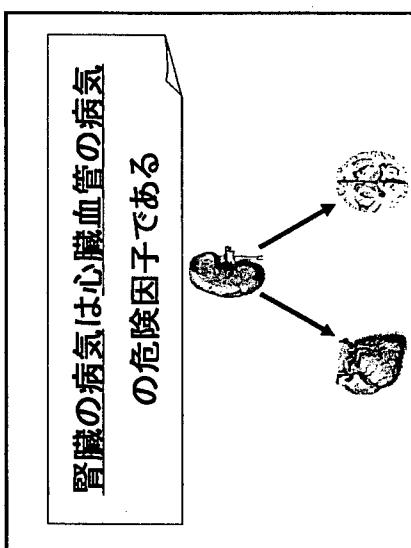
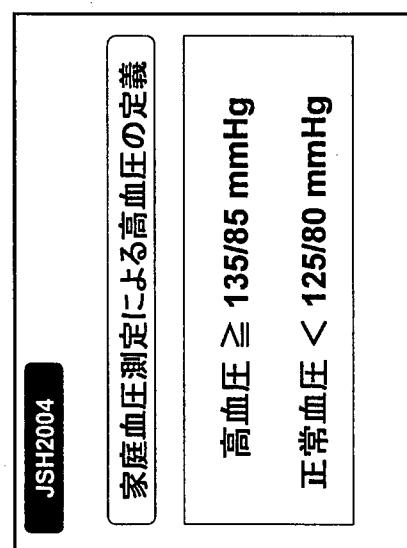
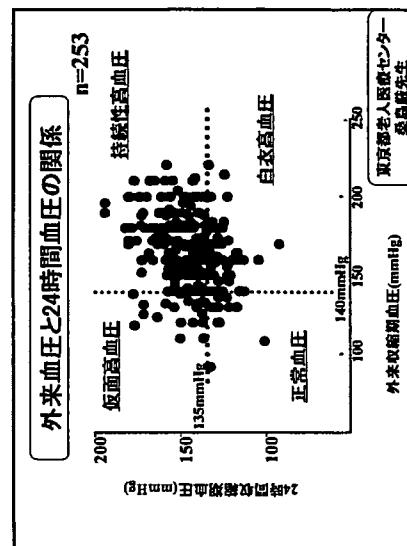
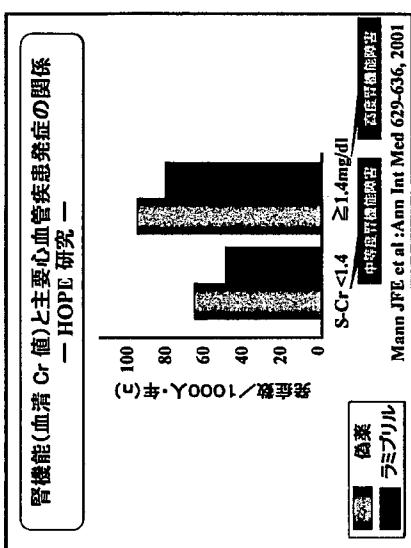
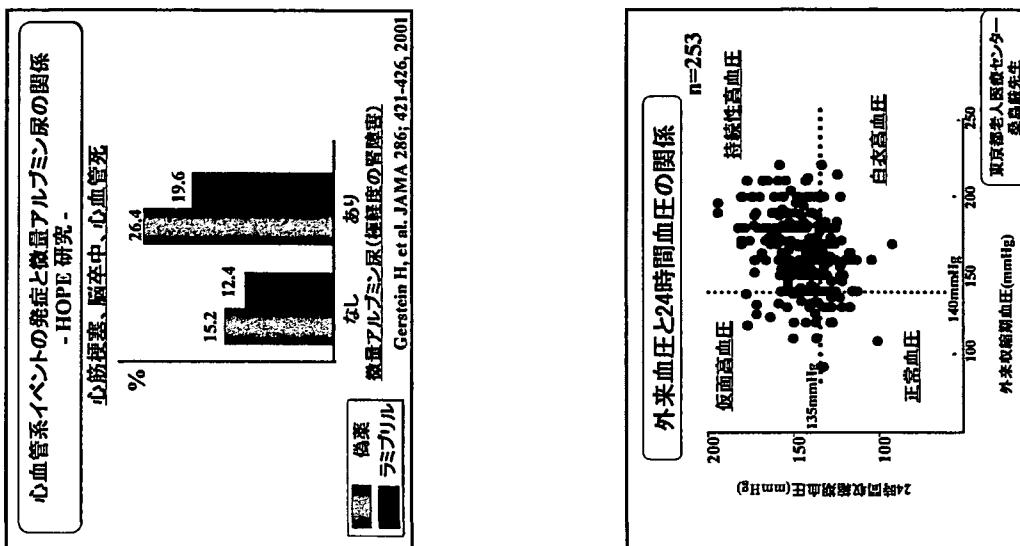
生活習慣の修正	
◆ 食塩制限 6g/日未満。	
◆ 野菜、果実の適量の摂取。	
◆ コレステロールや飽和脂肪酸の摂取を控える。	
◆ 適正体重の維持：BMI（体重（kg）÷「身長（m）」 ² ）で25を超えない。	
◆ 運動：心血管疾のない高血圧が対象で、運動強度が程度の有酸素運動を、毎日30分以上を目標に定期的に。	
◆ アルコール制限：エタノールで男性は20～30mL/日以下、女性は10～20mL/日以下。	
◆ 禁煙。	
◆ 生活習慣の複合的な修正はより効果的である。	

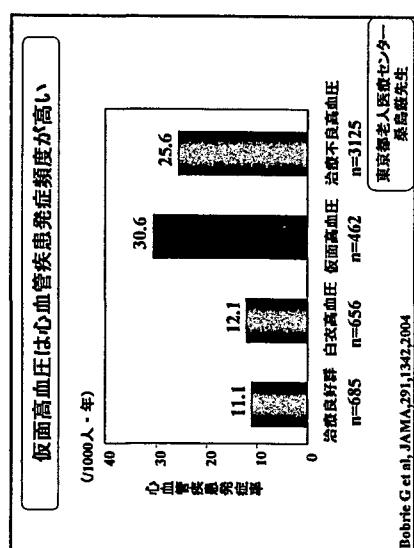
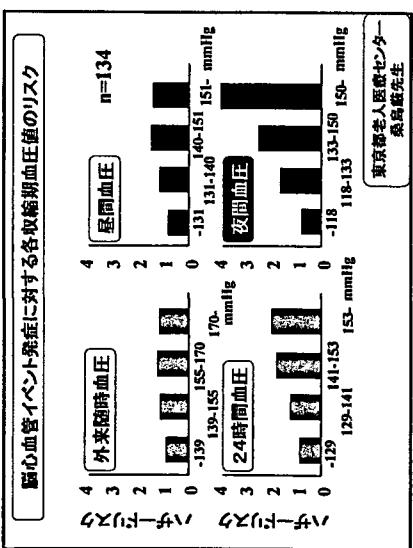
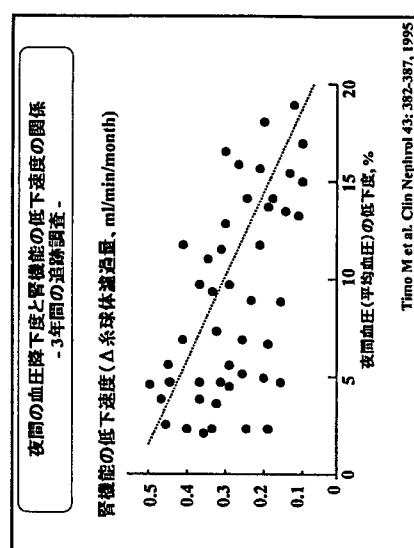
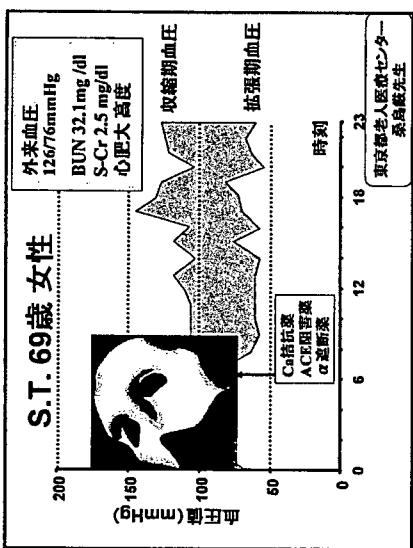
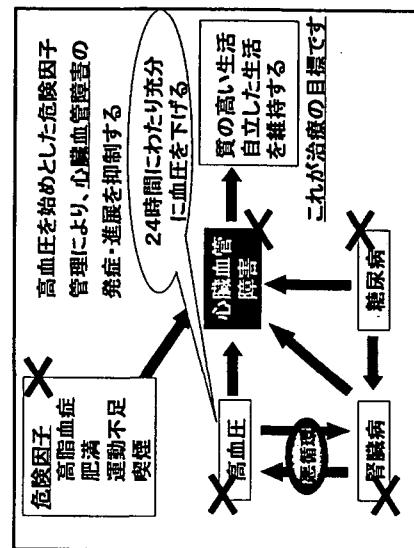
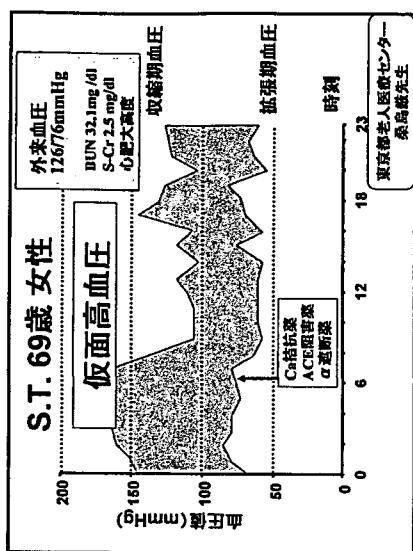
高血圧治療における目標血圧値	
高齢者	140/90mmHg未満
若年・中年者	130/85mmHg未満
糖尿病患者 腎臓患者	130/80mmHg未満

降圧をどのように治療していくか？	
血圧測定、算理、身体所見、検査所見	
二次性高血圧を除外	
家族歴子、臓器障害、心血管疾、合併症を評価	
生活習慣の修正を指導	
正常高血圧 130-139 /85-89mmHg	低リスク群
糖尿病腎疾 脳血管疾患 心不全の既往 薬投与	3ヶ月後に 140/90mmHg 以上なら降圧 薬投与
中等リスク群	1カ月後に 140/90mmHg 以上なら降圧 薬投与
高リスク群	直ちに降圧 薬投与開始

主要降圧薬の積極的な適応と禁忌		
降圧薬	積極的適応	禁忌
CatI抗薬	高血圧危険、破裂危 険、高脂血症、 脳卒中、高血壓 病、心不全、左室肥 大、腎機能障害者	原発性高血圧(2度以 上)、ジルチアゼム
アンジオテンシンII(AII) 受容体拮抗薬(ARB)	高血管危険、破裂危 険、心不全、左室肥 大、腎機能障害者	妊娠、高カリウム血症、 高血管危険者
ACE阻害薬	高血管危険、破裂危 険、心不全、左室肥 大、腎機能障害者	妊娠、高カリウム血症、 高血管危険者
利尿薬	高血管危険、心不全、 腎不全、(I-ACE)利尿 薬	高血圧、高尿酸血症
β遮断薬	心不全、心筋梗塞、 心不全、細胞	妊娠、房室ブロック(2度以 上)
α遮断薬	高脂血症、前立腺肥大	起立性低血圧

降圧薬の選択	
◆ 降圧薬治療の主な効果は血圧低下による。	
◆ 積極的な適応のない場合には、主要降圧薬の中から最も適するものを第一次薬として使用。	
◆ 主要降圧薬	
① CatI抗薬	
② アンジオテンシンII受容体拮抗薬(ARB)	
③ アンジオテンシン変換酵素(ACE)阻害薬	
④ 利尿薬	
⑤ β遮断薬 ⑥ α遮断薬。	
◆ これらの薬剤の何れかを用いて、目標に達しない場合は、増量するか、他薬に変更するか、併用投与とする。	





●血圧の薬(降圧薬)は飲み始めたらい一生飲み続けるなければならない。だから、薬は飲みたくない。

回答: 薬には副作用は必ずあります。しかし、現在服用が許可されている薬は、副作用のことを考えても使う方が体にとって良いと認められています。薬は、うまく使えば問題となる副作用はほとんどなく、効果を引き出すことが可能です。降圧薬も同様です。

回答: 降圧薬を使う場合は、降圧薬を使用しないで高血圧を放置する方がはるかに危険が大きいと判断された時です。

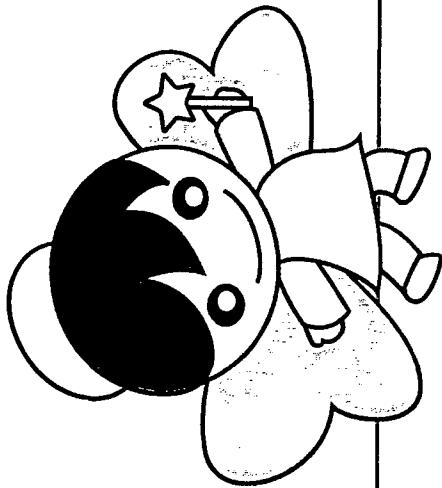
回答: 生活習慣の改善、生活環境の変化などで、降圧薬は減量または中止することが可能です。降圧薬には習慣性はありません。

●家庭で測った血圧と病院で測った血圧が違う。家の血圧計が壊れているのではないか? 何度測っても違う血圧値が出るので、どれを信頼して良いかわからなくなっています。

回答: 血圧は時々刻々と変わるものです

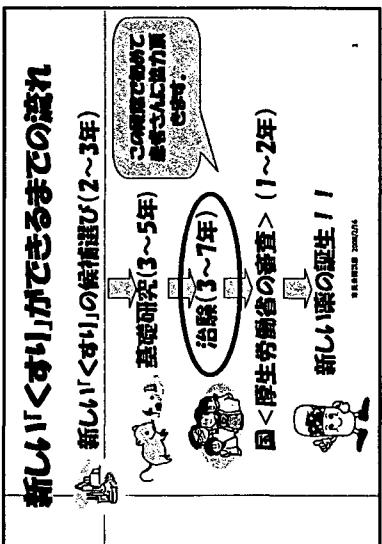
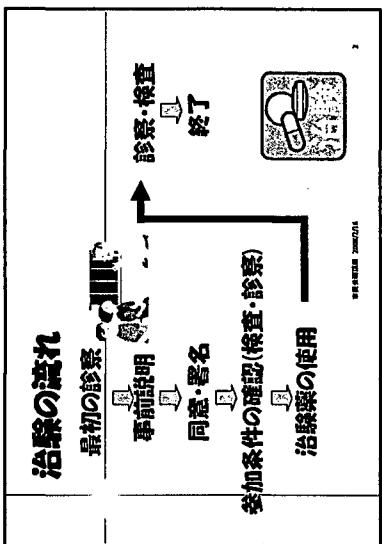
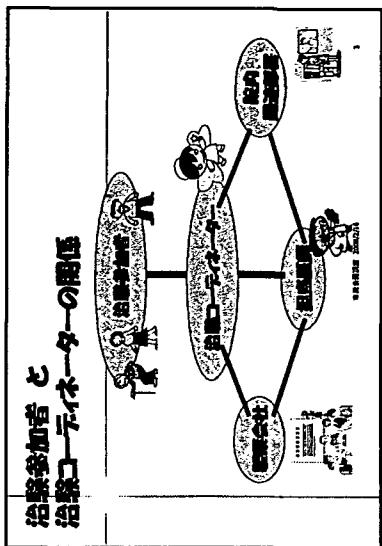
回答: 朝(起床から1時間以内、服薬する前)と夜(就寝前に)に測りましょう。

回答: 朝、夜それぞれ2回ずつ測定して、その平均(または低い方)を記録しましょう。



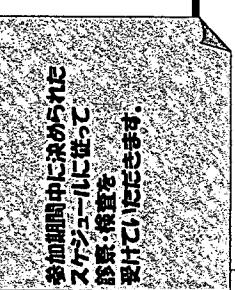
「治療管理コールセンターで、何を？」

聖マリアンナ医科大学病院 治験管理室
治験コールセンター 増原 直子

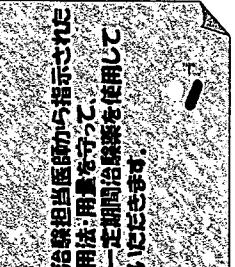


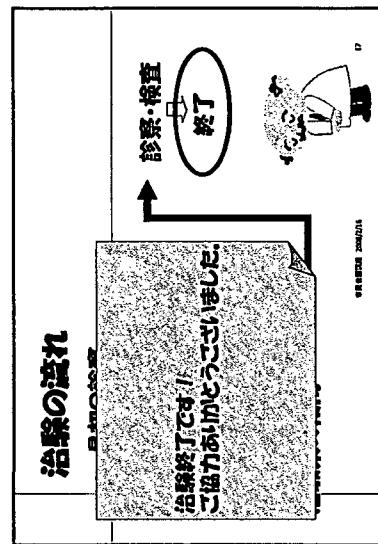
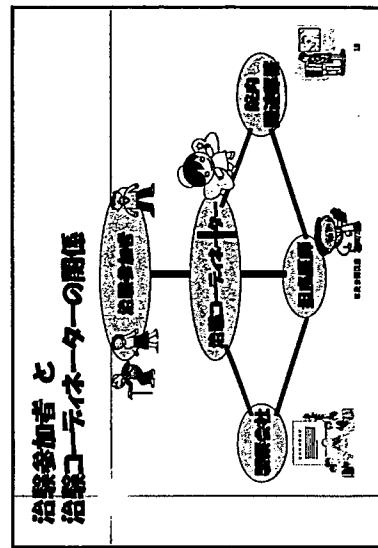
治療の流れ	
最初の診察	
 <p>事前説明 同意・署名 参加条件の確認(検査・診察) 治療薬の使用</p>	



治療の流れ	
診察・検査	
 <p>診察・検査 終了</p>	

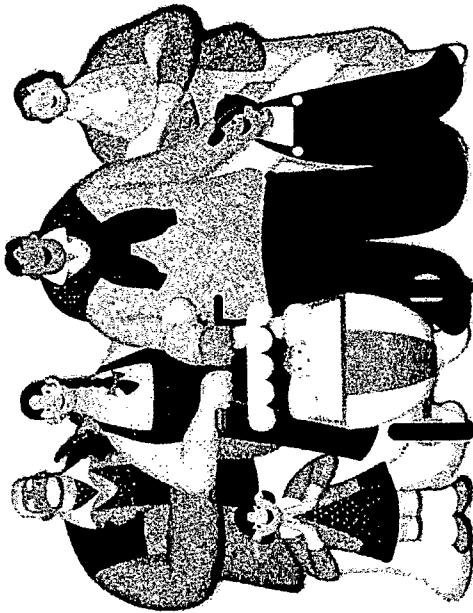
治療の流れ	
最初の診察	
 <p>事前説明 同意・署名 参加条件の確認(検査・診察) 治療薬の使用</p>	

治療の流れ	
最初の診察	
 <p>治療担当医から指示された 用法・用量を守って 一定期間治療薬を使用して いただきます。</p>	



最後に……、 治験コーディネーターって何?
患者さんが安心して治験に参加できるように、 治験の円滑な実施を支援するのが、 治験コーディネーターです。

厚生労働省科研究費補助金市民公開講座
「介護（じけい）技術（じぎゅう）でござる」として



「ぐすりの有効性と安全性はどうチェックするの？」

聖マリアンナ医科大学薬理学 小林 真一教授

「治療コロイダルーって何？」

聖マリアンナ医科大学病院 治療管理室 増原直子主任

平成15年度厚生労働科学研究費補助金 医療技術開発研究課題

講師

聖マリアンナ医科大学 薬理学教室

アンケートのお願い

『新しい薬ができるまで』に参加されてのご意見・ご感想をお聞かせください。

1. あなたの性別は？ (男 · 女)

2. あなたの年齢は？

~20才 · 21~40才 · 41~60才 · 61~80才 · 80才~

3. 本日の公開講座の内容はいかがでしたか？

大変満足した · やや満足した · あまり満足しなかった · 満足しなかった

4. 新薬の開発はこれからも必要だと思いますか？

ぜひ必要 · 少しは必要 · あまり必要でない · 必要でない

5. 本日の公開講座に参加される前から『治験』という言葉を知っていましたか？

よく知っていた · 少し知っていた · よく知らない · まったく知らない

6. 今後、治験に参加する機会がありましたら参加しようと思いますか？

ぜひ参加したい · 参加について考える · 治験の内容によっては参加する
· できれば参加したくない · 参加しない

7. わが国で治験が進まないと思う理由について○印をつけてください（複数可）

- () 広報が足りない () 医者がすすめない
() 治験を行っているかわからない () 悪いイメージがある
() どこに行けば良いかわからない () 治験について国民が正しく理解していない
その他 ()

8. そのような状態を改善するためにどんなことをしたら良いと思われますか？（複数可）

- () 政府がPRすべき () 病院がPRすべき
() マスコミがとりあげるべき () 企業がPRすべき
() 医者が努力すべき
その他 ()

9. その他ご意見・ご質問がございましたらご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。

※お帰りの際、アンケート回収箱へお入れ下さい。